

報告第 7 号

野田業務サービス株式会社の経営状況の報告について

地方自治法（昭和22年法律第67号）第243条の3第2項の規定により、
野田業務サービス株式会社の令和3年度の決算に関する書類及び令和4年度の
事業の計画に関する書類を別添のとおり報告する。

令和4年6月10日提出

野田市長 鈴木 有

令和3年度（第20期）事業報告書

令和3年度（第20期）決算報告書

令和4年度（第21期）事業計画書

令和4年度（第21期）予算書

野田業務サービス株式会社

第20期事業報告書

自 令和3年4月 1日

至 令和4年3月31日

1 第一事業部

概 要

当期は、野田市から学校給食調理業務、野田市学校給食センター調理業務及び学校給食配膳業務を受託してまいりました。

(1) 学校給食調理業務

新型コロナウイルス感染症拡大防止の対策を講じながら学校給食業務を行ってまいりましたが、年度当初から新型コロナウイルス感染症の拡大が進み（第4波）、4月28日からのまん延防止等重点措置期間では、一部の学校で感染拡大防止のための臨時休校や行事等の変更があり、給食が中止となりました。夏休みに入り更に感染拡大が急速に進んだため（第5波）、緊急事態宣言が発出され、感染拡大防止のため、9月1日から9月10日の間、全ての小中学校及び幼稚園が休校等となり、実質7日間（一部は9日間）の給食が中止となりました。また、令和4年になって感染が急速に進み（第6波）1月21日からのまん延防止等重点措置期間では、学校給食センターにおいてクラスターが発生（感染者8名）し、1月26日から2月4日まで業務停止となり実質8日間の給食が提供できなくなり、センター給食校（6校1園）の生徒、保護者、関係者の皆様に多大なご迷惑をお掛けいたしました。結果として単独校で6日から12日（185日中）、学校給食センターで16日（193日中）の間、給食が中止となりました。

新型コロナウイルスの感染対策については、主任・副主任会議等において検討をしたところですが、会議の実施にあたっては三密を避けることから、8回のうち4回は資料配布に代えて行い、残りは感染対策の徹底を図った上で実施したところです。研修会でも感染対策等を周知し、全体では行わず各職場において実施しました。その他感染対策を実施しながら健康診断、入社時の調理衛生教育を行いました。

また、ワクチン接種については、業務に支障が出ないように、2回目を夏休み期間中に、3回目を春休み期間中に接種できるよう市と協議させていただき、ほとんどの従業員が接種済みとなりました。

安全衛生管理の充実と調理技術の向上を図り、児童・生徒等に喜ばれる安全安心な給食を提供してまいりました。

① 受託学校及び受託施設

小学校	12校
中学校	6校
野田市学校給食センター	1施設（6校1園）
合 計	18校、1施設

② 給食調理数

令和3年4月1日現在（1日当たりの調理数）

区分	学校数	学級数	児童・生徒数	教諭等	合計
学校全体	31校 3園	385学級	11,494人	1,141人	12,635人
受託学校分・ 野田市学校給 食センター	24校 1園	325学級	9,961人	939人	10,900人

③ 給食調理員数及び洗浄員数

計画：令和3年4月1日現在 実績：令和4年3月31日現在

区分		調理社員	臨時調理員	臨時洗浄員	合計
受託学校	計画	60人	57人	0人	117人
	実績	54人	58人	0人	112人
	差	△6人	1人	0人	△5人
野田市学校給食 センター	計画	16人	9人	11人	36人
	実績	14人	11人	9人	34人
	差	△2人	2人	△2人	△2人
全体	差	△8人	3人	△2人	△7人

④ 主任会議

実施日	会議内容	参加者数
5月13日(木)	まん延防止等重点措置期間中のため新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として資料の配布をもって会議に代えることとした。 ・行事予定について・安全衛生について（けが事故異物混入報告）・感染拡大防止の徹底について・人事について・害虫生息調査について・定期健康診断の実施について・調理師試験について・期末手当支給について・被服貸与について等	一人
7月16日(金)	まん延防止等重点措置期間中のため新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として資料の配布をもって会議に代えることとした。 ・行事予定について・安全衛生について（けが事故異物混入報告）・定期健康診断の実施について・包丁研ぎについて・夏季休暇中の検体回収について・給与明細の配布について・7月中旬の仕様書（発注書）について・熱中症の予防について・食中毒の予防について・夏季休暇中における主任との意見交換について等	一人

9月17日(金)	<ul style="list-style-type: none"> ・緊急事態宣言期間中のため新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として資料の配布をもって会議に代えることとした。 ・夏季休暇中の行事等の総括（健康診断、害虫防除、清掃日等）について・行事予定について・安全衛生について（けが事故異物混入報告）・衛生管理者受験者の募集について・ストレスチェックについて・食中毒の予防について・扇風機清掃及び日差し対策について等 	一人
11月12日(金)	<ul style="list-style-type: none"> ・行事予定について・安全衛生について（けが事故異物混入報告）・年末調整書類の提出について・アンケート調査の実施について・期末手当支給について・従業員子女通学調査票の提出について・新型コロナウイルス感染症、インフルエンザの予防について・作業工程表について等 	21人
12月3日(金)	<ul style="list-style-type: none"> ・行事予定について・給食終了後、開始前の清掃日について・安全衛生について（けが事故異物混入報告）・給与明細配布について・包丁研ぎについて・12月中旬の仕様書について等 	16人
1月21日(金)	<ul style="list-style-type: none"> ・まん延防止等重点措置期間中のため新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として資料の配布をもって会議に代えることとした。 ・行事予定について・安全衛生について（けが事故異物混入報告）等 	一人
3月18日(金)	<ul style="list-style-type: none"> ・行事予定について・給食終了後、年度当初の清掃実施日について・安全衛生について（けが事故異物混入報告）・新年度に向けた必要書類の配布、回収について・労働者代表の選出について等 	16人

⑤ 副主任会議

実施日	会議内容	参加者数
12月17日(金)	<ul style="list-style-type: none"> ・行事予定について・安全衛生について（けが事故異物混入報告）・主任と副主任の業務分担について・仕様書について 	18人
2月開催予定	まん延防止等重点措置期間中のため中止とした。	一人

⑥ 研修会

実施日	研修内容	参加者数
4月5日(月)	<p>【合同研修会】</p> <p>令和3年度学校給食従事者研修会</p> <p>場所 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、合同研</p>	一人

	修会に代えて各学校給食施設で実施 研修内容 野田市学校教育給食衛生マニュアル、野田市学校給食 食物アレルギー対応マニュアル及び野田市異物混入防 止マニュアルの読み合わせと留意点の確認	
1月14日(金)	【社内研修】 令和3年度新人研修 1 野田業務サービス株式会社の概要 2 安全衛生について 3 調理技術について 4 意見交換・質疑応答等	9人

⑦ 安全衛生委員会

毎月1回(原則第2金曜日)に開催し、当日産業医による職場巡回及び会議を行いました。

開催日	内 容	巡回指導箇所
4月9日	・新型コロナウイルス感染症事例検証とその対応について・休暇等の取扱いについて・令和3年度安全衛生委員会日程について等	山崎小学校、南部中学校
5月14日	・新型コロナウイルス感染症事例検証とその対応について	南部小学校、みずき小学校
6月11日	・新型コロナウイルス感染症事例検証とその対応について・ワクチン接種時の取扱いについて・熱中症対策、健康情報等の取扱い規程について	岩木小学校、岩名中学校
7月9日	・新型コロナウイルス感染症事例検証とその対応について・ワクチン2回目の接種と副反応について・熱中症対策について・ワクチン接種率と各種会議等の開催について等	南部中学校、南部小学校
8月4日	・新型コロナウイルス感染症事例検証とその対応について・ワクチン接種状況について・副反応に対する休暇について ・新型コロナウイルス感染症を最近の経過を中心に学ぶについて・衛生管理者の募集について	夏休み中のため 巡回指導は無し
9月10日	・新型コロナウイルス感染症事例検証とその対応について・健康診断の事後措置について・熱中症対策について・衛生管	緊急事態宣言中感染拡大防止のため全校休校

	理者の受験者募集について等	
10月8日	・新型コロナウイルス感染症事例検証とその対応について・障がい者雇用の促進等に関する法律について・健康情報等の取扱い規程について等	南部小学校
11月12日	・新型コロナウイルス感染症事例検証とその対応について・パワハラ防止対策について等	川間小学校、川間中学校
12月10日	・新型コロナウイルス感染症事例検証とその対応について・パワハラ防止対策について等	尾崎小学校、七光台小学校
1月14日	新型コロナウイルス感染症事例検証とその対応について・パワハラ防止対策について等	東部小学校、東部中学校
2月4日	・給食センター業務再開に向けて・感染経過について・消毒清掃について・感染防止対策について等	福田第一小学校、福田中学校
3月11日	・新型コロナウイルス感染症事例検証とその対応について・感染防止について厚生労働省ホームページより学ぶについて等	二ツ塚小学校、福田第二小学校

⑧ 健康診断

*事務職4人は自校式学校に含む

実施日	診断内容	受診者		
		自校式学校	野田市 学校給食センター	合計
7月26日(月)	一般定期健康診断	22人	3人	25人
7月27日(火)	生活習慣病健康診断	92人	26人	118人
	その他の機関で受診	3人	1人	4人
合計		117人	30人	147人

⑨ ストレスチェック (対象：社員)

実施日	内 容	実施者数
10月27日(水) ～ 11月22日(月)	「こころの健康チェック79」 質問79問のチェックシート	70人

⑩ 入社時の調理衛生教育

実施日	研修内容	参加者数
採用時	1 野田業務サービス株式会社の概要 2 野田市学校給食衛生マニュアル ・野田市の目指す学校給食 <調理技術> ・集団給食における調理のポイント <衛生管理> ・食品の衛生 ・施設、設備及び食器具等の衛生 ・従業員の衛生 ・定期点検の実施 ・食中毒及び感染症（疑い）発生時の対応 <安全管理> ・施設、設備及び備品の安全 ・配食時の安全、従業員の安全 3 労働条件通知書 説明 小沼管理課長ほか 4 現場研修 <作業基準> ・調理棟での衛生管理、手洗い等 ・施設、設備等の説明 ・調理器具等の使用方法	17人

⑪ 資格取得の奨励

調理師免許の取得（調理社員）

	取得者数	備考
調理師免許	1人	4名受験

令和4年3月31日現在

	有資格者数	在籍者数	有資格者率
調理社員	54人	64	84.4%

(2) 学校給食配膳業務

年度当初より新型コロナウイルスの感染拡大が進み（第4波）、4月28日よりまん延防止等重点措置期間となり、一部の学校が感染拡大防止のための臨時休校や行事等の変更があり、給食が中止となりました。夏休みに入りさらに感染拡大が急速に進んだため（第5波）、緊急事態宣言期間となり、感染拡大防止のため、9月1日

から9月10日の間全ての小中学校及び幼稚園が休校等となり実質7日間（一部は9日間）の給食中止となりました。また令和4年になって感染が急速に進み（第6波）1月21日よりまん延防止等重点措置期間となりましたが、学校給食センターにおいてクラスターが発生（感染者8名）し、1月26日から2月4日まで業務停止となり実質8日間の給食が提供できなくなり、センター給食校（6校1園）の生徒、保護者、関係者の皆様に多大なご迷惑をおかけいたしました。結果として配膳業務が給食センター校で14日から16日（193日中）、関宿給食センター校で7日から8日（193日中）中止となりました。

感染対策を実施しながら、研修会、健康診断、健康相談等を行い、安全衛生を徹底し、給食配膳業務を行ってまいりました。

① 受託学校

小学校 8校
 中学校 5校
 幼稚園 3園
 合計 13校、3園

② 給食配膳数

令和3年4月1日現在（1日当たりの配膳数）

区分	学校数	学級数	児童・生徒数	教諭等	合計
学校全体	31校 3園	385学級	11,494人	1,141人	12,635人
受託学校分	13校	166学級	4,754人	410人	5,164人
受託幼稚園分	3園	8学級	111人	22人	133人

③ 給食配膳員数

計画：令和3年4月1日現在 実績：令和4年3月31日現在

区分	臨時
計画	34人
実績	33人
差	△1人

④ 健康診断

実施日	診断内容	受診者数
7月26日（月）	一般定期健康診断	5人
	生活習慣病健康診断	29人
7月27日（火）	他の機関で受診	0人
合計		34人

2 第二事業部

概 要

当期は、野田市から野田市郷土博物館及び野田市市民会館の指定管理業務を受託した3年間の最終年度となります。引き続き、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を講じながら両施設の管理運営を行ってまいりました。

(1) 野田市郷土博物館及び野田市市民会館の指定管理業務

① 入館者数

当期博物館入館者数は、累計26,860人(第19期16,023人)、1日平均約111人(第19期70.9人)であり、第19期と比較して、それぞれ168%、157%と増加しています。これは、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のための臨時休館があったものの、開館日数が第19期と比較して16日増加したこと、1月から野田市が主催した企画展「世界が尊敬する忍者 武神館宗家 初見良昭の足跡をたどる」により来館者が増加したことによるものです。団体入館数については、第19期と同様に新型コロナウイルス感染症対策のため団体見学が制限あるいは自粛されたこと、引き続きキックマンもの知りしょうゆ館が休館していたことから、第19期が13団体447人であったのに対し、当期は9団体259人と引き続き減少しています。

市民会館貸部屋利用団体数は、923団体(第19期659団体)で、増加はしましたが、第18期の1,251団体には達していません。これについても、新型コロナウイルス感染症対策のための臨時休館、使用目的による利用制限、夜間貸出の中止が原因となっております。

・博物館入館者数

()内の数字は令和2年度の実績

月	開館日数	総入館者数	内一般入館	内団体入館	総入館者数前年度比	一日平均	一日平均前年度比
4月	18日 (0日)	1,457人 (0人)	1,444人 (0人)	1団体13人 (0団体0人)	—	80.9人 (0人)	—
5月	28日 (0日)	1,494人 (0人)	1,484人 (0人)	1団体10人 (0団体0人)	—	53.4人 (0人)	—
6月	25日 (19日)	1,406人 (921人)	1,406人 (921人)	0団体0人 (0団体0人)	153%	56.2人 (48.4人)	116%
7月	18日 (27日)	1,599人 (1,162人)	1,599人 (1,162人)	0団体0人 (0団体0人)	138%	88.8人 (43人)	207%
8月	26日 (27日)	1,996人 (2,015人)	1,996人 (1,991人)	0団体0人 (1団体24人)	99%	76.8人 (74.6人)	103%

9月	0日 (17日)	0人 (1,391人)	0人 (1,381人)	0団体0人 (1団体10人)	—	0人 (81.8人)	—
10月	20日 (27日)	1,691人 (1,559人)	1,611人 (1,527人)	3団体80人 (3団体32人)	108%	84.6人 (57.7人)	147%
11月	26日 (27日)	2,153人 (2,077人)	2,085人 (1,791人)	3団体68人 (1団体286人)	104%	82.8人 (76.9人)	108%
12月	15日 (8日)	945人 (456人)	945人 (456人)	0団体0人 (0団体0人)	207%	63人 (57人)	111%
1月	18日 (24日)	3,962人 (1,713人)	3,962人 (1,685人)	0団体0人 (2団体28人)	231%	220.1人 (71.4人)	308%
2月	24日 (25日)	4,563人 (2,170人)	4,563人 (2,170人)	0団体0人 (0団体0人)	210%	190.1人 (86.8人)	219%
3月	24日 (25日)	5,594人 (2,559人)	5,506人 (2,492人)	1団体88人 (5団体67人)	219%	233.1人 (102.4人)	228%
合計	242日 (226日)	26,860人 (16,023人)	26,601人 (15,576人)	9団体259人 (13団体447人)	168%	111人 (70.9人)	157%

※令和3年9月1日から9月30日まで新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため臨時休館
※通年で入館者の定数制限

・市民会館月別貸部屋利用団体数・利用者数及び市民会館月別見学者数

()内の数字は令和2年度の実績

月	開館日 数	利用団体数	利用者数	利用団体数 前年度比	入館者カウンタ数値			
					①	②	③	計
4月	26日 (0日)	67団体 (0団体)	408人 (0人)	—	2,134 (0)	517 (0)	1,369 (0)	4,020 (0)
5月	28日 (0日)	62団体 (0団体)	401人 (0人)	—	2,234 (0)	555 (0)	1,372 (0)	4,161 (0)
6月	25日 (19日)	67団体 (20団体)	453人 (154人)	335%	2,152 (1,509)	485 (370)	1,561 (603)	4,198 (2,482)
7月	27日 (27日)	86団体 (63団体)	622人 (493人)	137%	2,967 (2,428)	578 (1,276)	1,672 (1,678)	5,217 (5,382)
8月	26日 (27日)	57団体 (66団体)	333人 (503人)	86%	2,145 (2,287)	409 (1,471)	1,351 (2,516)	3,905 (6,274)
9月	0日 (26日)	0団体 (77団体)	0人 (453人)	—	0 (2,306)	0 (651)	0 (2,083)	0 (5,040)
10月	27日 (27日)	85団体 (102団体)	573人 (630人)	83%	2,413 (2,107)	460 (904)	1,710 (1,727)	4,583 (4,738)
11月	26日 (27日)	95団体 (96団体)	682人 (639人)	99%	2,261 (1,923)	870 (812)	1,695 (2,133)	4,826 (4,868)

12月	24日 (24日)	100団体 (83団体)	597人 (500人)	120%	2,047 (2,174)	676 (805)	1,087 (1,094)	3,810 (4,073)
1月	24日 (24日)	96団体 (49団体)	551人 (316人)	196%	2,392 (2,052)	603 (520)	1,503 (945)	4,498 (3,517)
2月	24日 (25日)	88団体 (42団体)	398人 (259人)	210%	1,944 (2,013)	603 (489)	1,770 (1,282)	4,317 (3,784)
3月	26日 (26日)	120団体 (61団体)	706人 (379人)	197%	2,258 (2,522)	775 (563)	2,446 (1,556)	5,479 (4,641)
合計	283日 (252日)	923団体 (659団体)	5,724人 (4,326人)	140%	24,947 (21,321)	6,531 (7,861)	17,536 (15,617)	49,014 (44,799)

※新型コロナウイルス対策症拡大防止対策のため、令和3年9月1日から30日まで臨時休館

※通年で部屋ごとに定数制限、飲食禁止

※4月1日から6月30日まで利用目的に応じた利用停止

※4月1日から6月30日、8月2日から31日、10月1日から31日まで夜間貸出停止

入館者カウンタ設置位置

①・・・市民つどいの間玄関 ②・・・内玄関 ③・・・正面玄関

② 博物館展示事業

区 分	会 期	内 容	入館者
常設展	通年	野田の歴史に関する展示	—
市民コレクション展 「LIFE WITH ART!」—矢 作勝美氏現代美術コレク ション—	令和3年4月10 日(土)～7月5 日(月)	市民コレクター矢作勝美 氏所蔵の版画を中心とし た現代美術作品を展示	4,655人
企画展「野田に生きた人々 その生活と文化」	※令和3年7月 17日(土)～8 月30日(月)	考古資料、郷土の人物関連 資料、新収蔵品資料を展示	3,297人
特別展「野田の桃源郷～漢 詩文にみる岩名桃林と座 生沼～」	令和3年10月9 日(土)～12月 17日(金)	明治時代に岩名の桃林と 座生沼を訪れた文人墨客 がつくった漢詩文を通じ て、現在は見られなくなっ た当時の風景を紹介	4,789人

※当初会期は9月27日までであったが新型コロナウイルス対策症拡大防止対策のため、令和3年9月1日から30日まで臨時休館

③ 展示関連事業

- ・特別展「野田の桃源郷～漢詩文にみる岩名桃林と座生沼～」の関連事業として学芸員による展示解説会を2回開催し、関連史跡で常総市にある坂野家住宅見学会、特別展関連講演会を実施しました。特別展の小学生向け及び中学生向け解説パネルを作成し、展示に関連する岩名付近の小・中学校5校で巡回展示を

行いました。また、岩名を中心に、観桃ゆかりの地を歩く見学会を予定しておりましたが、新型コロナウイルス感染症対策のため中止としました。

④ キャリアデザイン事業

- ・キャリアデザイン事業の中に位置付けられたキャリアデザイン講演会、子ども体験教室、ミュージアム・コンサートは、新型コロナウイルス感染症対策のため中止としました。「子ども体験教室 古代のアクセサリー・勾玉をつくろう！」は7月に2日（1日2回、計4回）実施しました。
- ・地域づくりネットワーク構築事業については、当館ホームページのリニューアル（令和4年3月31日公開）に合わせて、ネットワークの紹介ページの作成と「野田市今昔お散歩マップ」（PDF版）を公開しました。また、「野田市今昔お散歩マップ」をもとに、掲載しきれなかった写真や古写真を含めて、スマートフォン用アプリ「にっぽん風景なび」で60箇所の写真を公開しました。
- ・子ども向け教育普及事業として、野田市の縄文時代の解説パネルを作成し、小学校12校で巡回展示を行いました。

⑤ 他機関との連携事業

- ・令和3年度生活文化展で展示したイラストレーター・まるおたお氏の絵本「猫の妙術」原画を野田市立せきやど図書館で展示しました。
- ・野田市主催企画展示「世界が尊敬する忍者 武神館宗家 初見良昭の足跡をたどる」（会期：令和4年1月12日（水）～3月28日（月））の開催場所として郷土博物館1階展示室を提供し、展示設営の際に技術的な協力をしました。
- ・関宿中央公民館2階ロビーに関宿地域の古写真パネルを展示しました。

(2) 自主事業

市民会館を会場に実施する予定であった寺子屋講座や、お茶に関連した自主事業につきましては、施設の構造上、新型コロナウイルス感染予防対策を講じた上で実施するには難しかったため中止としました。

関宿藩ゆかりの儒学者・佚斎樗山が著した「猫の妙術」を広めるために、イラストレーター・まるおたお氏による絵本「猫の妙術」の販売を開始しました。

(3) 社員

① 配置

計画：令和3年4月1日現在 実績：令和4年3月31日現在

区分	館長	学芸員	臨時社員	合計
計画	1人	4人	16人	21人
実績	1人	4人	16人	21人
差	0人	0人	0人	0人

② 研修・出張

施設内研修

	研修の名称及び内容	実施日	参加者数	指導
1	電話応対に関する研修	3月17日(木)	2名	当館
2	ビジネスマナー研修	3月17日(木)	4名	当館
3	個人情報の取り扱いに関する会議	3月24日(木)	7名	当館
4	人権に関する研修	3月24日(木)	5名	当館

外部研修

	研修の名称及び内容	実施日	参加者数	実施機関
1	第69回全国博物館大会	11月17日(水)～ 19日(金)	1名	公益財団法人日本博物館協会
2	「文化審議会答申『博物館法制度の今後の在り方』を読み解く」(オンライン研修)	1月28日(金)	1名	公益財団法人日本博物館協会
3	災害時の情報伝達訓練	3月11日(金)	3名	千葉県博物館協会

③ 健康診断

実施日	診断内容	受診者数
7月26日(月)	一般定期健康診断	4人
	生活習慣病健康診断	13人
7月27日(火)	その他の機関で受診	4人
合計		21人

④ ストレスチェック

実施日	内 容	実施者数
10月27日(水) ～ 11月5日(金)	「こころの健康チェック79」 質問79問のチェックシート	5人

3 代表取締役、取締役、監査役及び会計参与

区 分	氏 名	兼務の状況
代表取締役	今 村 繁	野田市副市長
取 締 役	高 橋 将 人	ちば東葛農業協同組合指導経済部長
取 締 役	山 下 敏 也	野田市教育委員会教育次長兼生涯学習部長
監 査 役	大久保 貞 則	野田市総務部次長兼総務課長
会 計 参 与	今 吉 修 一	今吉税理士事務所

○ 宮澤 一弥 取締役 令和4年3月31日辞任

○ 下川 泰弘 取締役 令和4年3月31日辞任

4 株式の状況

株主名	持株数	持株比率
野 田 市	1 3 4 株	6 7 %
ちば東葛農業協同組合	6 6 株	3 3 %
合 計	2 0 0 株	1 0 0 %

決 算 報 告 書

(第 20 期)

自 令和 3年 4月 1日
至 令和 4年 3月31日

野田業務サービス株式会社

野田市宮崎 2 1 0 - 5

貸借対照表

令和 4年 3月31日 現在

野田業務サービス株式会社

(単位： 円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
【流動資産】	128,272,440	【流動負債】	46,580,774
現 金	147,867	未 払 金	14,891,007
銀 行 預 金	125,757,229	預 り 金	2,589,827
未 収 入 金	990,944	仮 受 金	21,084,640
仮 払 税 金	1,376,400	未 払 消 費 税 等	7,933,300
【固定資産】	538,697	未 払 法 人 税 等	82,000
【有形固定資産】	309,377	【固定負債】	44,973,640
車 両 運 搬 具	2	退 職 給 付 引 当 金	44,973,640
器 具 備 品	309,375	負 債 の 部 合 計	91,554,414
【無形固定資産】	229,320	純 資 産 の 部	
電 話 加 入 権	229,320	【株主資本】	37,256,723
		資 本 金	10,000,000
		利 益 剰 余 金	27,256,723
		利 益 準 備 金	500,000
		そ の 他 利 益 剰 余 金	26,756,723
		繰 越 利 益 剰 余 金	26,756,723
		純 資 産 の 部 合 計	37,256,723
資 産 の 部 合 計	128,811,137	負 債 及 び 純 資 産 合 計	128,811,137

損 益 計 算 書

自 令和 3年 4月 1日
至 令和 4年 3月31日

野田業務サービス株式会社

(単位： 円)

科 目	金 額	
【売上高】		
給食業務売上	258,976,431	
給食センター売上	70,205,903	
配膳業務売上	29,588,287	
指定管理料収入	51,463,893	
施設利用料収入	828,285	
講座・その他収入	20,408	
売上高合計		411,083,207
売上総利益		411,083,207
【販売費及び一般管理費】		
販売費及び一般管理費合計		409,168,607
営業利益		1,914,600
【営業外収益】		
受取利息	1,812	
雑収入	574,018	
営業外収益合計		575,830
経常利益		2,490,430
【特別損失】		
前期損益修正損	442,235	
特別損失合計		442,235
税引前当期純利益		2,048,195
法人税、住民税及び事業税		164,000
当期純利益		1,884,195

販 売 費 及 び 一 般 管 理 費

自 令和 3年 4月 1日
至 令和 4年 3月31日

野田業務サービス株式会社

(単位： 円)

科 目	金 額
役 員 報 酬	720,000
給 料 手 当	289,769,392
雑 給	142,039
法 定 福 利 費	30,433,718
福 利 厚 生 費	4,184,025
退 職 金	211,000
退 職 共 済 掛 金	8,298,000
広 告 宣 伝 費	261,818
車 両 維 持 費	226,557
旅 費 交 通 費	283,661
通 信 費	691,277
水 道 光 熱 費	1,850,336
消 耗 品 費	23,423,974
事 務 用 品 費	1,994,463
修 繕 費	4,653,846
保 険 料	1,214,445
租 税 公 課	204,423
賃 借 料	26,001,736
支 払 手 数 料	2,115,796
諸 会 費	73,000
企 画 展 関 連 費	1,002,212
特 別 展 関 連 費	4,369,775
外 部 委 託 費	6,336,634
支 払 報 酬 料	84,000
新 聞 函 書 費	519,355
減 価 償 却 費	103,125
販売費及び一般管理費合計	409,168,607

株 主 資 本 等 変 動 計 算 書

自 令和 3年 4月 1日
至 令和 4年 3月31日

野田業務サービス株式会社

(単位： 円)

【株主資本】

資 本 金	当期首残高		10,000,000
	当期末残高		10,000,000
利 益 剰 余 金			
利 益 準 備 金	当期首残高		500,000
	当期末残高		500,000
そ の 他 利 益 剰 余 金			
繰 越 利 益 剰 余 金	当期首残高		24,872,528
	当期変動額	当期純利益	1,884,195
	当期末残高		26,756,723
利 益 剰 余 金 合 計	当期首残高		25,372,528
	当期変動額		1,884,195
	当期末残高		27,256,723
株 主 資 本 合 計	当期首残高		35,372,528
	当期変動額		1,884,195
	当期末残高		37,256,723
純 資 産 の 部 合 計	当期首残高		35,372,528
	当期変動額		1,884,195
	当期末残高		37,256,723

個別注記表

自 令和 3 年 4 月 1 日
至 令和 4 年 3 月 31 日

野田業務サービス株式会社

1. この計算書類は、中小企業の会計に関する指針によって作成しています。
2. 重要な会計方針に係る事項に関する注記
 - (1) 資産の評価基準及び評価方法
 - ア たな卸資産の評価基準及び評価方法
最終仕入原価法
 - (2) 固定資産の減価償却の方法
 - 有形固定資産 定率法 ただし、平成10年4月1日以後に取得した建物(付属設備を除く)
については定額法を採用しております。
 - 無形固定資産 定額法
 - (3) 引当金の計上基準
 - 退職給付引当金 従業員の退職給付に備えるため、退職金規定に基づく期末要支給額により
計上しています。
 - (4) その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項
 - ア 消費税等の会計処理
消費税等の会計処理は、税抜方式を採用しています。
3. 貸借対照表に関する注記
 - (1) 有形固定資産減価償却累計額 2,099,916円
4. 株主資本等変動計算書に関する注記
 - (1) 発行済株式の種類及び総数に関する事項
 - ア 発行済株式
 - 普通株式(発行済株式) 200株
 - 合計(発行済株式) 200株
5. 1株当たり情報に関する注記
 - (1) 1株当たりの当期純利益 9,421円

貸借対照表内訳表

令和4年3月31日 現在

野田業務サービス株式会社

(単位：円)

科 目		金 額			
		合 計	第一事業部	第二事業部	
資 産 の 部	【流動資産】				
	現 金	147,867	10,491	137,376	
	銀 行 預 金	125,757,229	78,566,862	47,190,367	
	未 収 入 金	990,944		990,944	
	仮 払 税 金	1,376,400	1,376,400		
	事 業 部 勘 定	0	35,771,237	△ 35,771,237	
	流 動 資 産 合 計	128,272,440	115,724,990	12,547,450	
	【固定資産】				
	車 両 運 搬 具	2	2		
	器 具 備 品	309,375		309,375	
	電 話 加 入 権	229,320	229,320		
	固 定 資 産 合 計	538,697	229,322	309,375	
	資 産 の 部 合 計		128,811,137	115,954,312	12,856,825
	負 債 の 部	【流動負債】			
未 払 金		14,891,007	11,439,731	3,451,276	
預 り 金		2,589,827	2,293,727	296,100	
仮 受 金		21,084,640	21,084,640		
未 払 消 費 税 等		7,933,300	7,190,900	742,400	
未 払 法 人 税 等		82,000	82,000		
流 動 負 債 合 計		46,580,774	42,090,998	4,489,776	
【固定負債】					
退 職 給 付 引 当 金		44,973,640	44,746,640	227,000	
固 定 負 債 合 計		44,973,640	44,746,640	227,000	
負 債 の 部 合 計		91,554,414	86,837,638	4,716,776	
純 資 産 の 部	資 本 金	10,000,000	10,000,000		
	利 益 準 備 金	500,000	500,000		
	繰 越 利 益 剰 余 金	26,756,723	18,616,674	8,140,049	
純 資 産 の 部 合 計		37,256,723	29,116,674	8,140,049	
負 債 及 び 純 資 産 合 計		128,811,137	115,954,312	12,856,825	

損益計算書内訳表

自 令和 3年 4月 1日

至 令和 4年 3月31日

野田業務サービス株式会社

(単位：円)

科 目		金 額		
		合 計	第一事業部	第二事業部
売 上 高	給食業務売上	258,976,431	258,976,431	
	給食センター売上	70,205,903	70,205,903	
	配膳業務売上	29,588,287	29,588,287	
	指定管理料収入	51,463,893		51,463,893
	施設利用料収入	828,285		828,285
	講座・その他収入	20,408		20,408
	売上高合計	411,083,207	358,770,621	52,312,586
売上総利益		411,083,207	358,770,621	52,312,586
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	役員報酬	720,000	720,000	
	給料手当	289,769,392	262,237,156	27,532,236
	雑給	142,039		142,039
	法定福利費	30,433,718	27,466,481	2,967,237
	福利厚生費	4,184,025	3,773,270	410,755
	退職金	211,000	211,000	
	退職共済掛金	8,298,000	8,063,000	235,000
	広告宣伝費	261,818	261,818	
	車両維持費	226,557	159,322	67,235
	旅費交通費	283,661		283,661
	通信費	691,277	330,290	360,987
	水道光熱費	1,850,336	95,571	1,754,765
	消耗品費	23,423,974	22,244,753	1,179,221
	事務用品費	1,994,463	733,853	1,260,610
	修繕費	4,653,846	4,260,100	393,746
	保険料	1,214,445	1,155,930	58,515
	租税公課	204,423	200,906	3,517
	賃借料	26,001,736	24,921,248	1,080,488
	支払手数料	2,115,796	2,039,508	76,288
	諸会費	73,000	36,000	37,000
	企画展関連費	1,002,212		1,002,212
	特別展関連費	4,369,775		4,369,775
	外部委託費	6,336,634		6,336,634
	支払報酬料	84,000		84,000
新聞図書費	519,355		519,355	
減価償却費	103,125		103,125	
販売費一般管理費合計	409,168,607	358,910,206	50,258,401	
営業利益		1,914,600	△ 139,585	2,054,185
営業 外 益	受取利息	1,812	1,365	447
	雑収入	574,018	538,725	35,293
	営業外収益合計	575,830	540,090	35,740
経常利益		2,490,430	400,505	2,089,925
特別 損失	前期損益修正損	442,235		442,235
税引前当期純利益		2,048,195	400,505	1,647,690
法人税、住民税及び事業税		164,000	164,000	
当期純利益		1,884,195	236,505	1,647,690

剰余金処分

野田業務サービス株式会社

(単位 円)

当 期 未 処 分 剰 余 金	
前期繰越利益剰余金	24,872,528円
当期純利益	1,884,195円
	26,756,723円
これを次のとおり処分いたします。	
当 期 利 益 処 分	
利 益 準 備 金	0円
株 主 配 当 金	0円
役 員 賞 与 金	0円
次 期 繰 越 利 益 剰 余 金	26,756,723円

監 査 報 告 書

野田業務サービス株式会社の第20期(自令和3年4月1日～至令和4年3月31日)事業報告書、貸借対照表、損益計算書、株主資本等変動計算書及び個別注記表並びに附属明細書について監査した結果、会社法の規定に準拠し、適正に処理されていると認めました。

令和4年5月16日

監査役 大久保 貞則 

第21期事業計画

自 令和4年4月 1日

至 令和5年3月31日

前期（令和3年度）に引き続き、小学校12校、中学校6校の単独校18校及び野田市学校給食センター1施設の学校給食調理業務と、小学校8校、中学校5校、幼稚園3園を合わせた16施設の学校給食配膳業務を行ってまいります。

また、令和4年4月1日より令和9年3月31日までの5年間、野田市郷土博物館及び野田市市民会館の指定管理者の指定を受けましたので、引き続き、管理・運營業務を行ってまいります。

今期もより一層の経営努力を行い、安定経営を目指してまいります。

1 学校給食調理業務及び野田市学校給食センター給食調理業務

調理及び衛生に関する教育、健康診断等を行い、調理員の調理技術及び安全衛生の向上を図り、安全でおいしい給食を提供してまいります。

① 学校給食調理業務（単独校）

小学校12校及び中学校6校の単独校18校の給食調理業務について、次のとおり受託してまいります。

・給食調理数

令和4年4月1日現在（1日当りの調理数）

区分	学校数	学級数	児童・生徒数	教諭等	合計
単独校	18校	214学級	6,362人	657人	7,019人

・給食調理員数

令和4年4月1日現在

区分	調理社員	臨時調理員	合計
単独校	52人	58人	110人

② 野田市学校給食センター給食調理業務

野田市学校給食センター1施設（中学校2校、小学校4校、幼稚園1園）の給食調理業務について、次のとおり受託してまいります。

・給食調理数

令和4年4月1日現在（1日当りの調理数）

区分	学校数	学級数	児童・生徒数	教諭等	合計
野田市学校 給食センター	1施設 (6校1園)	102学級	3,297人	282人	3,579人

・給食調理員数

令和4年4月1日現在

区 分	調理社員	臨時調理員	臨時洗浄員	合 計
野田市学校 給食センター	13人	13人	8人	34人

③調理技術及び安全衛生の教育

主任会議	調理作業の改善・事例発表 安全作業・衛生管理の注意喚起 ハラスメント対策	年7回
副主任会議	安全作業・衛生管理の注意喚起 ハラスメント対策	年2回
栄養士部会との連携	栄養士との連絡・調整・情報交換	随時
研修会	社内研修（全体研修及び職場研修）	年2回
	社外研修	年1回
	新人教育	年1回
	新規採用者教育	随時
職場巡回指導	安全衛生の指導、職場改善及び調理 技術の向上（産業医同行）	月1回
調理員及び洗浄員の健康維持		
定期健康診断	労働安全衛生法に基づく健康診断の 実施	年1回
健康相談	産業医による健康相談	年1回
ストレスチェック	ストレスチェックの実施（社員）	年1回
メンタルヘルス研修	セクシャル・ハラスメント及びパワ ー・ハラスメントの講習の実施	年1回
適材適所への人員配置		
アンケートの実施	異動希望、調理員の配置及び施設の 改善要望について	年1回
資格取得の奨励		
調理師免許の取得	調理員の資質の向上を図るため調理 師免許取得の奨励	年1回
職場の衛生		
吸排気装置の清掃な ど	調理室内吸排気装置などの清掃の実 施	年1回

害虫の駆除など	単独校調理室内の害虫駆除の実施	年2回
	野田市学校給食センターの害虫駆除	年2回

2 野田市学校給食配膳業務

安全衛生に関する教育、健康診断等を行い、安全衛生の向上及び配膳員の健康維持を図り、学校給食を提供してまいります。

① 学校給食配膳業務

小学校8校、中学校5校及び幼稚園3園の給食配膳業務について、次のとおり行ってまいります。

・給食配膳数 令和4年4月1日現在（1日当りの配膳数）

区 分	学校数	学級数	児童・生徒数	教諭等	合 計
受託学校分	13校 3園	159学級	4,739人	484人	5,223人

・給食配膳員数 令和4年4月1日現在

区 分	臨時配膳員
受託学校分	33人

② 安全衛生の教育

研修会	社内研修会	年1回
職場巡回指導	安全衛生の指導	随時
配膳員の健康維持		
定期健康診断	労働安全衛生法に基づく健康診断の実施	年1回
健康相談	産業医による健康相談	年1回

3 学校給食調理業務及び配膳業務の合計

給食調理業務及び給食配膳業務の合計で、31校、1施設及び3園の業務を行ってまいります。

・給食調理数、配膳数 令和4年4月1日現在（1日当りの配膳数）

区 分	学校数	学級数	児童・生徒数	教諭等	合 計
調理業務	18校 1施設	316学級	9,659人	939人	10,598人
配膳業務	13校 3園	159学級	4,739人	484人	5,223人

合 計	31校 1施設 3園	373学級	11,101人	1,141人	12,242人
-----	------------------	-------	---------	--------	---------

※合計は、野田市学校給食センター分の調理業務と配膳業務の重複分を除いた数

・給食調理員、配膳員数

令和4年4月1日現在

区 分	調理社員	臨時調理員	臨時洗浄員	臨時配膳員	合 計
調理業務	65人	71人	8人	—	144人
配膳業務	—	—	—	33人	33人
合 計	65人	71人	8人	33人	177人

4 野田市郷土博物館及び野田市市民会館の指定管理業務

野田市郷土博物館及び野田市市民会館の指定管理者として、それぞれの施設の設置目的を達成するための事業を効率的に実施してまいります。

主な業務は、次のとおりです。

① 郷土博物館及び市民会館の施設利用に関する業務

郷土博物館入館者に対する案内。市民会館の利用許可及び料金の収納等	通年実施
----------------------------------	------

② 郷土博物館及び市民会館の施設管理に関する業務

機械警備業務	専門分野については専門業者に外部委託
消防用設備等の保守点検業務	
廃棄物収集運搬処理業務	
市民会館庭園の樹木管理に関する業務	
その他、施設管理上必要な業務	

③ 郷土博物館に関する業務

博物館資料の収集、整理、保存、調査研究に関する業務。市民等による調査研究の支援に関する業務。資料の展示に関する業務、地域づくりネットワーク構築に関する業務、自立した市民を育成するための業務等

・職員配置

令和4年4月1日現在

部 長	学芸員	臨時職員	合 計
1人	4人	15人	20人

5 事務体制

事務体制は、次のとおり本社機能を有する本社管理部と第一事業部で給食調理業務及び給食配膳業務を受託し、第二事業部で指定管理者として指定を受けた野田市郷土博物館及び野田市市民会館の管理・運営を行ってまいります。

本社管理部		第一事業部		第二事業部	
職名	人数	職名	人数	職名	人数
総括部長	1人	部長※1	1人	部長	1人
総務課長	1人	管理課長※1	1人	学芸員※3	1人
総務課長補佐	1人	管理課長補佐※1	1人	臨時事務員	4人
		管理係長	1人		
		臨時事務員※2	2人		
合計	3人		6人		6人

※1 本社管理部と第一事業部の職員は兼務

※2 内1名は採用予定

※3 第二事業部主席学芸員は、事務を兼ねる。

6 障がい者雇用について

「障害者の雇用の促進等に関する法律」では、事業主に対して、その雇用する労働者に占める身体障がい者・知的障がい者の割合が一定率（法定雇用率）以上になるよう義務付けられており、当社の場合、短時間労働者（週20時間）であれば4人以上の雇用義務が発生しています。

当社では、障害者就業・生活支援センターは一とふるから紹介を受けた3人の内1人を正社員、2人を臨時洗浄員として雇用しております。

なお、このうち1人は、知的障害者判定機関により重度と判定されており半日雇用で1人分となることから、法定雇用人数を確保できており、引き続きこの3人を雇用してまいります。

第21期 予 算 書

自 令和 4年 4月 1日
至 令和 5年 3月 31日

○ 全体

本社管理部

予算額	前年度予算額	増減
2,650,000	1,265,000	1,385,000

第一事業部

予算額	前年度予算額	増減
426,003,198	415,732,327	10,270,871

第二事業部

予算額	前年度予算額	増減
60,802,859	64,947,140	△ 4,144,281

合計

予算額	前年度予算額	増減
486,806,057	480,679,467	6,126,590

○ 本社管理部

単位：円

収 入				支 出			
項 目	予算額	前年度予算額	増減	項 目	予算額	前年度予算額	増減
本部経費負担 金受け	2,650,000	1,265,000	1,385,000	管理費	2,650,000	1,265,000	1,385,000
合 計	2,650,000	1,265,000	1,385,000	合 計	2,650,000	1,265,000	1,385,000

○ 第1事業部 (合計)

単位：円

収 入				支 出			
項 目	予算額	前年度予算額	増減	項 目	予算額	前年度予算額	増減
学校給食調 理業務 (単独校 ・ 学校給食 センター) 学校給食 配膳業務 委託料	426,003,198	415,732,327	10,270,871	給料手当	292,682,941	283,122,650	9,560,291
				退職共済掛金	8,256,000	8,394,000	△ 138,000
				福利厚生費	2,833,000	2,833,000	0
				需用費	24,300,000	24,300,000	0
				車両運搬具	250,000	250,000	0
				役務費	1,249,000	1,249,000	0
				委託料	4,540,000	3,440,000	1,100,000
				旅費交通費	68,000	68,000	0
				公課費	211,000	211,000	0
				雑費	411,000	411,000	0
				本部経費負担金	2,300,000	734,000	1,566,000
				管理費	29,868,000	27,034,000	2,834,000
				賃貸借料	20,306,696	23,164,558	△ 2,857,862
				消費税	38,727,561	37,521,119	1,206,442
				法人税	0	3,000,000	△ 3,000,000
合 計	426,003,198	415,732,327	10,270,871	合 計	426,003,198	415,732,327	10,270,871

【内訳】

1 野田市学校給食調理業務（単独校）

単位：円

収 入				支 出			
項 目	予算額	前年度予算額	増減	項 目	予算額	前年度予算額	増減
学校給食調理業務委託料（単独校）	308,108,369	298,841,200	9,267,169	給料手当	211,932,268	203,571,672	8,360,596
				退職共済掛金	6,744,000	6,714,000	30,000
				福利厚生費	1,880,000	1,880,000	0
				需用費	19,000,000	19,000,000	0
				車両運搬具	250,000	250,000	0
				役務費	769,000	769,000	0
				委託料	3,000,000	2,650,000	350,000
				旅費交通費	50,000	50,000	0
				公課費	131,000	131,000	0
				雑費	132,000	132,000	0
				本部経費負担金	1,656,000	529,000	1,127,000
				管理費	22,691,000	19,518,000	3,173,000
				賃貸借料	11,863,251	13,751,874	△ 1,888,623
				消費税	28,009,850	26,894,654	1,115,196
法人税	0	3,000,000	△ 3,000,000				
合 計	308,108,369	298,841,200	9,267,169	合 計	308,108,369	298,841,200	9,267,169

2 野田市学校給食調理業務（野田市学校給食センター）

単位：円

収 入				支 出			
項 目	予算額	前年度予算額	増減	項 目	予算額	前年度予算額	増減
学校給食調理業務委託料（野田市学校給食センター）	83,778,844	83,417,526	361,318	給料手当	58,022,313	57,621,794	400,519
				退職共済掛金	1,512,000	1,680,000	△ 168,000
				福利厚生費	534,000	534,000	0
				需用費	4,500,000	4,500,000	0
				役務費	290,000	290,000	0
				委託料	1,300,000	550,000	750,000
				旅費交通費	18,000	18,000	0
				公課費	60,000	60,000	0
				雑費	20,000	20,000	0
				本部経費負担金	460,000	146,000	314,000
				管理費	4,901,000	5,115,000	△ 214,000
				賃貸借料	4,545,273	5,299,321	△ 754,048
消費税	7,616,258	7,583,411	32,847				
合 計	83,778,844	83,417,526	361,318	合 計	83,778,844	83,417,526	361,318

3 野田市学校給食配膳業務

単位：円

収 入				支 出			
項 目	予算額	前年度予算額	増減	項 目	予算額	前年度予算額	増減
学校給食配膳業務委託料	34,115,985	33,473,601	642,384	給料手当	22,728,360	21,929,184	799,176
				福利厚生費	419,000	419,000	0
				需用費	800,000	800,000	0
				役務費	190,000	190,000	0
				公課費	20,000	20,000	0
				委託料	240,000	240,000	0
				雑費	259,000	259,000	0
				本部経費負担金	184,000	59,000	125,000
				管理費	2,276,000	2,401,000	△ 125,000
				賃貸借料	3,898,172	4,113,363	△ 215,191
消費税	3,101,453	3,043,054	58,399				
合 計	34,115,985	33,473,601	642,384	合 計	34,115,985	33,473,601	642,384

○ 第二事業部(合計)

単位：円

収 入				支 出			
項 目	予算額	前年度予算額	増減	項 目	予算額	前年度予算額	増減
野田市郷土博物館及び野田市市民会館指定管理料	57,281,000	58,010,281	△ 729,281	給料手当	29,654,000	29,345,263	308,737
				退職共済掛金	384,000	240,000	144,000
				福利厚生費	3,954,000	3,996,000	△ 42,000
				需用費	5,130,000	4,879,000	251,000
				役務費	549,000	583,000	△ 34,000
				委託料	4,716,000	6,601,000	△ 1,885,000
				旅費交通費	100,000	103,000	△ 3,000
				公課費	3,600,000	3,012,018	587,982
				貸借借料	2,073,000	1,024,000	1,049,000
				負担金	37,000	37,000	0
				資料購入費	900,000	900,000	0
				事業費	7,024,000	7,614,000	△ 590,000
				野田市市民会館利用料金等	1,440,000	855,000	585,000
管理費	1,750,000	1,460,000	290,000				
自主事業費	500,000	1,002,000	△ 502,000				
予備費	81,859	1,540,000	△ 1,458,141				
事業収入	2,000	2,000	0				
前期繰越利益	2,079,859	6,079,859	△ 4,000,000	次期繰越利益	0	2,079,859	△ 2,079,859
合 計	60,802,859	64,947,140	△ 4,144,281	合 計	60,802,859	64,947,140	△ 4,144,281

【内訳】

1. 野田市郷土博物館及び野田市市民会館指定管理業務

単位：円

収 入				支 出			
項 目	予算額	前年度予算額	増減	項 目	予算額	前年度予算額	増減
野田市郷土博物館及び野田市市民会館指定管理料	57,281,000	58,010,281	△ 729,281	給料手当	29,654,000	29,345,263	308,737
				退職共済掛金	384,000	240,000	144,000
				福利厚生費	3,954,000	3,996,000	△ 42,000
				需用費	5,130,000	4,879,000	251,000
				役務費	549,000	583,000	△ 34,000
				委託料	4,716,000	6,601,000	△ 1,885,000
				旅費交通費	100,000	103,000	△ 3,000
				公課費	3,600,000	3,012,018	587,982
				貸借借料	2,073,000	1,024,000	1,049,000
				負担金	37,000	37,000	0
				資料購入費	900,000	900,000	0
				事業費	7,024,000	7,614,000	△ 590,000
				野田市市民会館利用料金等	1,440,000	855,000	585,000
本部経費負担金	350,000	531,000	△ 181,000				
合 計	58,721,000	58,865,281	△ 144,281	合 計	58,721,000	58,865,281	△ 144,281

2. 指定管理外事業

単位：円

収 入				支 出			
項 目	予算額	前年度予算額	増減	項 目	予算額	前年度予算額	増減
事業収入	2,000	2,000	0	管理費	1,500,000	1,460,000	40,000
				自主事業費	500,000	1,002,000	△ 502,000
				予備費	81,859	1,540,000	△ 1,458,141
小 計	2,000	2,000	0	小 計	2,081,859	4,002,000	△ 1,920,141
前期繰越利益	2,079,859	6,079,859	△ 4,000,000	次期繰越利益	0	2,079,859	△ 2,079,859
合 計	2,081,859	6,081,859	△ 4,000,000	合 計	2,081,859	6,081,859	△ 4,000,000